

住民と行政の対話

住民の視点で行政に必要な事柄などを把握し、行政と協調したまちづくりを推進するために住民と意見交換を行う「まちづくり懇談会」が、10月13日町文化会館、10月14日町民会館で開催しました。

懇談会には、2日間の開催で住民約100名が出席。町の主要事業についての説明、各地区からの要望への回答などがなされた後、町長が座長で「座談会」を開き、直接町行政に対する疑問や意見・要望などが出されました。



問

銚子連絡道路の延伸に伴う道路と水路の改修について、住民の利益を損なわないよう地元の意見を反映させ、県と協議をしていただきたい。

答

横芝光町—匝瑳市間の4・7kmの事業が進められています。概略設計ができ段階で、説明会を開催し

地元の皆様の意見を聴く予定となっています。

問

先日、南条小学校の運動会に参加したが、子供の人数が少ないと実感した。町内の小規模の学校を統合して、スクールバスを運行してはどうか。町としてはどのように考えているか。

答

学校を統合することは、合理的な方法であるが地元の人や学校へ通っていた人が、自分の通つた学校が無くなることへの抵抗もあると思われるため、直ぐに統合する予定はありません。

問

不法投棄が多い。芝山町などはポイ捨て条例があり大きな建て看板も立てられているが、横芝光町に条

少人数での教育も良いところはありますが、子供たちの競争心や学力を向上させるためにもある程度の学校規模は必要だと思われます。

低学年の1年～3年生までは地元の学校へ通学し、高学年4年～6年生までは統合学校へ通学するなどの方法も考えられます。今後は地元住民の皆様と時間をかけて協議し、より良い方法を検討していきます。

問

職員管理について、退

例はないのか。

答

ポイ捨て条例は平成19年3月に制定されていますが、私有地については管理者責任で対処していただきたいと思います。町としては定期的にパトロールを実

施し、監視していきます。

問

1号線の用水路がパイプライン化されると聞いたが、火災があった場合、現

まちづくり懇談会

